

平成27年度 燕・西蒲原郡の研究活動報告

会長 長谷川 栄
副会長 坂井 育男
齋藤 毅
田中 武彦
評議員 長谷川 栄

1 研究活動の方針

- (1) 学力調査や学習指導改善調査などの結果から、活用力や表現力を高める研究を推進する。
- (2) 会員相互で研究を深め、本郡市小学校教育の振興に寄与する。
- (3) 各研究部の特色を生かした組織的・主体的研究の推進に努める。

2 研究活動の実際

- (1) 郡市小教研総会の開催<4月15日(水) 会場:弥彦小学校>
- (2) 各研究部の活動(「郡市小教研の日」の活動)
各教科、道徳、特別活動、総合的な学習、教育課程、生徒指導、英語活動、特別支援、保健、事務、食育の19研究部を設置して取り組んでいる。各研究部では、研究主題、研究内容、研究方法等を明確にした年間計画に基づき、授業研究、講演会、実技研修、現地視察等会員のニーズを生かした活動を行っている。
- (3) 教育講演会の開催<8月20日(木) 会場:燕市文化会館>
茨城大学社会連携センター 准教授 長谷川 幸介 氏を迎え、「学校・家庭・地域の連携と子どもの幸せ力」と題して、講演会を行った。地域に根ざしたキャリア教育の推進に絡めて、学校と地域が連携し、教育力を高めていくことが、子供の生長・幸福・郷土愛につながっていくことを学んだ。「学校としての視点だけでなく、一人一人の人間として地域とつながる」ということについて考えさせられる話であった」等の感想が寄せられた。
- (4) 研究紀要の発行
各部の実践活動、研究発表校の研究内容の概要を記録として残し、研究活動の継続・充実に生かす。研究紀要第10号を刊行した。

3 郡市小教研が関係した研究会

燕市西蒲原郡小学校教育研究会主催、学習指導研究会が11月11日(水)に16か校を4ブロックに分けて、研究発表及び授業公開が行われた。なお、分水小学校は、新潟県小学校教育研究会 指定研究(3年次)体育課研究発表会を兼ねて、11月6日(金)に行われた。

【27年度発表校】

小中川小学校:「考えることを楽しみ、学び合う子どもの育成」

～ 子どもの学びの一貫性に着目した授業改善 ～

燕西小学校:「根拠をもとに考えを伝え合い、表現力を高める子どもの育成」

分水小学校:「運動に親しみ 主体的に健康づくりに取り組む児童の育成」

吉田南小学校:「学び合う授業の創造」